

# 附 録

## 1. 過去の主要な業績

### は し が き

当生産技術研究所は、昭和24年5月設立されたが、沿革の項にも記した通り、研究所としての全面的な活動を始めたのは、昭和26年4月からである。したがって研究所として活動経歴は浅く、過去の主要な業績も研究所の業績として掲げる意味は少いので、むしろ所員個人の過去の業績を収録するものとして、掲げることにした。

### A. 過去における研究分野

#### 第 1 部

教授 谷 安 正

電子顕微鏡の性能の向上、電子顕微鏡の金属への応用、金属塑性

教授 池 田 健

軽構造の強度と挫屈（薄肉断面材の振り・曲げ）、直交異方性板の平面応力、応力測定（Soap-film, 電気式ひずみ計）

教授 岡 本 舜 三

構造物の振動と強度、震害の実際調査

教授 久 保 田 広

スペクトルの微細構造、干渉計による光学機械及び材料検査、合成樹脂の光学的応用、レンズ収差、位相差顕微鏡、干渉薄膜の応用並びに色彩論的研究

教授 糸 川 英 夫

主翼伴流、音響インピーダンスによる微小変位の測定、脳波記録器、ウェイオリンの試作

教授 一 色 貞 文

X線による応力測定、X線吸収スペクトルの微細構造、金属の加工及び焼鈍機構

教授 玉 木 章 夫

高速気流、圧縮性流体の境界層、境界層理論による熱伝達

助教授 大 井 光 四 郎

衝撃による挫屈、円環殻の強度

助教授 江口 雅彦

サーミスター, PbS 光電導セル

助教授 末岡 清市

強い電場内におけるヘリウムスタルク効果

助教授 富永 五郎

電離真空計, 油拡散ポンプ, 質量分析計

助教授 小川 岩雄

計数管の放電機構, 電離計数及び比例増巾器

助教授 鳥飼 安生

三味線の胴の振動, 固体中の音速の測定, 超音波の映像

助教授 森 大吉郎

軽構造物(自動車車体, 短形枠等)の振動, 振動試験装置(起振器・測定器)の試作

助教授 山田 嘉昭

二次元塑性理論とその塑性加工, 特に線引と硬さ試験への応用

技官 渡辺 勝

電子衝突, 微分解析機

技官 小瀬 輝次

反射防止膜, 薄膜干渉色

## 第 2 部

教授 兼重 寛九郎

水力学; 熱工学及び繊維機械学

教授 宮津 純

水流の渦損失と渦流防止, 渦の運動及び安定, 示圧孔の影響, 粘力式(摩擦式)流体機械, 高性能摩擦ポンプ, 歯車ポンプの性能向上

教授 高橋 安人

空気式自動調節器の特性, 2変数制御系の解析と実験, 温度の自動調節, 含水量の自動調節, 自動車振動と路面との関係

教授 竹中 規雄

切削仕上面の粗さ, 耐摩耗性, 粗さ表示法, 超仕上げ加工法, 切削温度

教授 小川 正義

精密ねじの測定, ねじ切りバイト, 精密ねじの切削, 切削抵抗

教授 鈴木 弘

逆張力引抜作業，動力回収式単段逆張力引抜機械の機械効率，多段連続逆張力引抜機械の張力特性，銅の引抜力，引抜銅材の機械的性質，高圧力下摩擦係数測定，引抜変形過程，金属材料の変形抵抗

助教授 橋 藤 雄

温度により物質定数の著しく変化する流体の熱伝達，接触面の熱抵抗，対流放熱器，非円形断面管の自然対流熱伝達，噴流を受ける面の熱伝達，剝離を伴う流れの熱伝達

助教授 平 尾 収

内燃機関の放熱量，航空発動機の高空性能，4サイクルガソリン機関の吸気効率に及ぼす熱の影響，ジーゼル機関出力の温度修正，幾何学的に相似な自動車の大きさと性能，自動車の大きさと燃費，自動車の燃費と加速性能，動力伝達機構の性能，諸元と自動車の性能，流体変速機付小型自動車の性能

助教授 水 町 長 生

航空用発動機の冷却器，航空用排気ガスタービン，ガスタービンの特性，ガスタービン用燃焼器，空気機械（圧縮機及び送風機）

助教授 亙 理 厚

発動機の力学，摩擦吸振器，弁の跳り，重ね板ばね，回転軸の運動，自動車の振動

助教授 桑 井 源 禎

粉粒の粒大測定法，粉碎，篩分及び分級，流動層，イオン交換装置

助教授 田 宮 真

球の造波抵抗に及ぼす底面状況，摩擦抵抗における形状影響，摩擦抵抗に対する推進器吸引力の影響，摩擦抵抗に対する造波現象の影響

助教授 松 永 正 久

精密機械用材料，精密加工法（ラッピング・電解研磨），電子顕微鏡及び電子廻折

助教授 大 島 康 次 郎

時計脱進機誤差，時計ひげぜんまいの非直線性，アナコンによる制御系の解析，サーボ機構の周波リスポンス実験

助教授 植 村 恒 義

超高度カメラ，瞬間写真，高速写真による工業界における高速度現象の解析，写真用シャッターの性能，高速回転円盤の破壊，捕鯨砲の性能

助教授 千々岩 健児

鑄造における湯の流れ、鑄型の乾燥、精密鑄造、鑄物の凝固速度

助教授 安藤 良夫

溶接による熱と冷間加工による塑性変形の重畳効果、軽金属電弧溶接、アルミ艇の試作、進水時の応力分布の測定、物体の水面衝撃、自動溶接によるサルファークラックの疲労に及ぼす影響

助教授 石原 智男

流体変速機の性能、軸流送風機の内部流れ、全幅堰の流量係数、ウエスコポンプの性能改善

### 第 3 部

教授 星 合 正 治

電子管式自動電圧調整器、通信線路用避雷器、水銀整流器、軽合金の抵抗溶接、電波高度計、真空管の性能向上、マイクロ波、含湿量測定装置

教授 藤 高 周 平

高速度ブラウン管オシログラフ、回転ドラム撮影式高速度ブラウン管オシログラフ、過渡現象監視用ブラウン管オシログラフ、サージ遅延回路、F型閃絡点標定器、低気圧放電管へのアイソトープの応用、送電線における雷実測、電力機器の衝撃波特性、模擬送電線による衝撃波の減衰及び変歪

教授 高 木 昇

ロッシェル塩振動子

教授 森 脇 義 雄

グリッドらせん振動、導波管及び電磁カップ、高周波帯域増巾回路、分布結合回路

教授 沢 井 善 三 郎

軽合金の点溶接、抵抗溶接、自動制御特に制御要素としての電気機器、共振型材料疲労試験機

助教授 斎 藤 成 文

高周波誘電加熱の基礎的研究、マイクロ波測定装置、電力線搬送の分布結合

助教授 安 達 芳 夫

電子管電極材料、真空管空間電荷問題

助教授 丹 羽 登

水晶振動子の特殊応用、ロッシェル塩振動子の周波数温度係数、超音波計測法

助教授 野 村 民 也

微小容量変化検出装置, 真空管極間容量の変動, 定電圧安定化電源

#### 第 4 部

教 授 友 田 宜 孝

グリセリン発酵, アルコール発酵の能率, アルコール発酵に及ぼす通気の影響, 纖維素の発酵, 硫酸を唯一の窒素源とする酵母の蛋白質, タグトースの構造

教 授 岡 宗 次 郎

無機塩類の結晶成長, 塩類の精製, 遠心分離機を利用した迅速分析法, 製塩副産物利用

教 授 高 橋 武 雄

絹精練, アルギン酸, 褐藻類よりヨード, マンニットの製造, アセチレン系化合物の製造, アルギン酸ソーダ糊の工業的応用, マンニットの工業的応用

教 授 福 田 義 民

骸炭及び木炭, 炭質物の賦活, 吸着操作の化学的研究, 固体-気体反応の反応機構及び速度, サイクロン脱塵器

教 授 永 井 芳 男

ベンズアンスロン系建築染料, イソヴィオランスロン系建築染料, 微量有機合成, アセナフテンの利用, ピレンの利用, アントラセンのクロル化, アミン類とアルコール類との脱水反応

教 授 金 森 九 郎

酸素製鉄法

教 授 菊 池 真 一

写真材料の超増感, 現像液の酸化還元電位, 電解還元, 写真用添加剤の銀電位的研究, ペン記録式ポーラログラフ, 犬皮ゼラチンの物理化学的研究

教 授 江 上 一 郎

無水塩化マグネシウム製造, マグネシウムの電解製錬, 混合溶融塩の状態図, 混合溶融塩の電導度

教 授 小 川 芳 樹

鉄の陽極的挙動, 金属の陽極溶解

助教授 石 井 義 郎

油脂水酸化, 脂肪酸誘導體, 低温タール酸性油の利用, 可塑剤の合成, 植

物ステリンの利用, 羊毛脂の成分

助教授 山本 寛

イオン交換操作, 抽出蒸溜法

助教授 浅原 照三

$\alpha$ -オレフィン, 脂肪酸の電解還元, 脂肪酸のクロマトグラフによる分離, 半乾性油より乾性油の合成, 高礬土質鉱物, 軽金属の表面塗装, マロン酸エチルとホルマリンとの反応, 塩素化脂肪酸より潤滑油の合成

助教授 野崎 弘

アルミニウム電解浴組成, 塩素酸塩電解

助教授 加藤 正夫

三層電解法による高純度アルミニウムの精製, 高力アルミニウム合金の鍛造法, 高馬力用ケルメット軸受合金, 軽合金溶解用フラックス, 航空機用特殊鋼の熱処理法, マグネシウム合金の表面処理による防食法, アルミニウム合金層の再生処理法, 鋳造用亜鉛合金, 軸受用時効硬化性鉛合金, 放射性同位元素  $C_{60}$  を用いた医療用 (ラジウム代用) 放射性合金

助教授 山辺 武郎

ゼオライト, イオン交換の平衡

助教授 今岡 稔

珪弗化水素酸による窯業原料の精製, 薬液注入法の薬液, アルミナ質窯業原料

助教授 中村 亦夫

澱粉酸糖化発酵残渣, 甘藷の酸液による貯蔵

助教授 武藤 義一

遠心分離機を利用した迅速分析法, 製塩副産物の利用, 鉄鋼の迅速分析

助教授 松下 幸雄

溶融スラッグの塩基度, 溶融スラッグの物性, 溶融スラッグの電気化学的研究, 鉄鉱石のブレンディング

助教授 仁木 栄次

複屈折を利用した硫化亜鉛蛍光体

助教授 久松 敬弘

各種のめつき厚さ測定法, 鉄の陽極不働態, 銅及び銅合金の陽極溶解, 鉄鋼の酸洗, 電気火花加工, アルミニウム電着

技官 中村 康治

マグネシウム合金 (主としてマグネシウムと鉄の高温度における平衡), ア

ルミニウム合金スクラップの再生法, 金属の変形加工法

技官 西川 精一

不純アルミニウムの耐食性, 時効性鉛軸受合金, Cu-Al-Mn合金

技官 原 善四郎

直接電解による鉄粉の製造

技官 藤 森 栄二

有機発光感光物質とその応用

## 第 5 部

教授 渡 辺 要

建築における室内環境の立場からの採光・音響・熱的問題, 住宅特に不良住宅地区の評価判定

教授 福 田 武 雄

木コンクリート桁, 橋梁自重の軽減, 橋梁におけるアルミニウム合金の活用, 小銃弾の衝撃によるセメントモルタル及びコンクリートの破壊, ラーメン隅角部の応力, 格子の理論とその応用

教授 小 野 薫

骨組の力学ことに撓角法, 仮枠にかかる生コンクリートの側圧, 弾塑性フレームの極値定理, 附着強度

教授 星 野 昌 一

防空偽装, 地下工場, 建築意匠

教授 坪 井 善 勝

鉄筋コンクリート板の設計応力, 耐震壁, 殻構造理論

教授 星 埜 和

基礎支持力, 道路勾配部屈曲部の構造, 土の変形と破壊の理論

教授 丸 安 隆 和

節分け作業に関する実験的研究, マグネシアコンクリート, 地上写真測量, 現場コンクリートの試験方法, 薬液注入による地盤の固結法

助教授 浜 口 隆 一

欧米における建築の発達の技術史的研究, 建築における大工・石工から機械生産への技術史的研究

助教授 勝 田 高 司

自然換気, 暖房

助教授 井口 昌平

分岐水路の中の水の流れ, 洪水追跡

助教授 池 辺 陽

都市計画, 地方都市計画における基礎問題及びコミュニティ, 立体最少限  
住居, 島型台所, 標準尺度問題

助教授 三木 五三郎

基礎地盤土の現場土質調査, 土壌侵蝕に関する土質力学的研究

助教授 久保 慶三郎

プレストレストコンクリートとクリープ, セメントモルタルの塑性とクリ  
ープ

## B. 主要な著書と論文

### 1) 第1部

著書名又は論文題目	発行所又は発表誌及び巻号	発行又は発表年月
教授 谷 安 正		
電気磁気学	岩波書店	昭 11. 2
可塑性変形論	"	昭 14. 11
電子レンズ	応用物理	昭 14
内部摩擦について	金属学会誌, 15	昭 25
加工硬化の恢復	金属学会塑性分 科会報告, 16	昭 26
教授 池 田 健		
薄肉断面材の振り理論	航空学会誌, 6, 47	昭 14. 3
振りを受ける非円形薄肉筒 の破損について	" 7, 61	昭 15. 5
直交異方性板の平面応力について	航研報告, 257	昭 18. 7
円孔又は楕円孔を有する直交異方 性板の平面応力について	科学文化協会誌, 3,	昭 20. 8
<i>Soap-film Technique for Solving Torsion Problems</i>	J. Sci. Rev., 2, 2	Aug. 1951
教授 岡 本 舜 三		
素堀坑の強さに関する弾性学的考察	土木学会論文集,	昭 24. 1
4連モーメント定理による架構の振 動問題の解法	土木学会誌, 25, 12	昭 14. 12
"	" 28, 1	昭 17. 1
軸線を含む面に垂直なる荷重をうけ る円形曲り梁の研究	" 29, 3	昭 18. 3



著書名又は論文題目	発行所又は発表誌及び巻号	発行又は発表年月
木材の貫徹試験	" 32, 5	昭 21. 5
横荷重をうける吊橋	土木学会論文集,	昭 22. 6
素堀坑の強さに関する弾性学的考察	"	昭 24. 3
戦災コンクリート構造物の安全性に関する研究	"	昭 25. 11
単純梁の衝撃実験	土木学会誌, 35, 12	昭 25. 12
昭和24年12月26日栃木地震による土木施設の被害について	土木学会論文集,	昭 26. 12
<i>On the Bending and the Vibration of the Arch Ring</i>	Proc. 1st. J. N. C. A. M.	昭 29. 11
長柱の弾性挫屈について	土木学会誌, 37, 7	昭 27. 1
教授 久保田 広		
<i>On the Stark Effect of Ionized Helium</i>	Sci. Rap. I. P. C. R.	May, 1931
干渉計によるレンズ検査及び測定に関する研究	理研彙報	昭 17. 6
光学系の計算に関する研究	"	昭 17. 7
干渉計によるシュミットプレートの測定について	応用物理	昭 19. 1
合成樹脂による廻折格子の複製	"	昭 22. 8
偏心光学系の収差	"	昭 23. 7
位相差顕微鏡	"	昭 24. 7
<i>On the Interference Color of thin Layers on Glass Surface</i>	J. O. S. A.	Mar., 1950
<i>On the Sensitive Color of Chromatic Polarization</i>	"	Aug., 1951
教授 米川 英夫		
主翼伴流の位置及び位置に及ぼす地面の影響	航研彙報, 187,	昭 15. 3
航空力学の基礎と応用	共立出版	昭 17. 11
輪型細隙の音響インピーダンスについて	応用力学, 2, 10,	昭 24. 7
圧力変動の測定法と剝離流の渦に関する研究	生研報告, 2, 2	昭 26. 8
教授 一色 貞文		
X線金属工学 (原著ブロッカーの翻譯書)	コロナ社	昭 15. 4

著書名又は論文題目	発行所又は発表誌及び巻号	発行又は発表年月
X線による応力測定法の研究	日本鉱業会誌, 54, 9; 55, 6	昭 23. 9 昭 24. 6
教授 玉木章夫		
マッハツェンダー干渉計による高速気流の測定	航研報告, 272	昭 18
亜音速流中におかれた翼型の圧力分布について(干渉計による測定)	" 283	昭 19
境界層理論による熱伝達の研究	生研報告, 1, 8	昭 26
層流境界層方程式の解法について	理工研報告, 5, 1~2	昭 26
助教授 大井光四郎		
衝撃による挫屈について	応用数学, 2, 1	昭 24
円形の穴を有する平面および直線に限られた平面上の応力函数について	機械学会論文集 16, 55	昭 25
助教授 末岡清市		
<i>On Eigenvalues of Incompletely Reducible Matrix</i>	J. P. S. J., 4	1949
<i>On the Stark Effect of Helium in Strong Electric Field (I, II)</i>	" 5, 6	1950 1951
<i>On the Shape of Radio-Frequency Spectrum</i>	" 6	1951
<i>On a Method Shortening Period of Gyroscope Moving with High Speed.</i>	Proc. 1st J. N. C. A. M.	1951
助教授 小川岩雄		
計数管の放電機構	日本物理学会誌, 5, 1	昭 25. 1~2
助教授 鳥飼安生		
三味線の振動学的研究	理工研報告, 2, 5~6	昭 23. 5~6
<i>Discharge Mechanism of Geiger-Müller Counters</i>	J. P. S. J. 4, 1	Jan. ~Feb., 1949
粘弾性体中の超音波の測定	音響学会誌, 7, 1	昭 26. 5
振動法による圧延真鍮板のヤング率の測定	応用物理, 20, 6~7	昭 26. 10
助教授 森大吉郎		
ガレルキン法について	応用力学, 3, 13	昭 25
自動車車体の振動について	応用力学, 3, 14	昭 25
容量型歪計	機械学会誌	昭 26. 9

助教授 山田 嘉昭

二次元塑性理論とその塑性  
加工への応用について

生研報告, 1, 5

昭 26. 2

*On the Application of the Theory  
of Plasticity to Hardness Test and  
Wire-drawing*Proc. 1st  
J. N. C. A. M.

May, 1952

技官 渡辺 勝

電子衝突による酸素負イオンの電離確率

J. P. S. J., 4, 4~6

昭 24. 6~12

技官 小瀬 輝次

不均質薄膜による反射防止について

照明学会誌

昭 25. 2

## 2) 第2部

教授 兼重 寛九郎

水面検出器の精度

機械及電気

昭 11. 8

動力計用制動装置の速度特性

"

昭 13. 4

プロペラ型軸流水車の特性に  
ついて

東大工学部紀要

昭 13. 8

巻掛伝動による非円形車の定速  
回転機構(高橋安人と共著)

日本機械学会誌

昭 21. 2

地熱利用について

日本機械学会誌, 53, 379

昭 25. 8

教授 宮津 純

*Path and Stability of a Local  
Vortex moving round a Corner* Philosophical Magazine  
Ser. 7, Vol. 16,

Sep. 1931

Vol. 17

May. 1934

Vol. 19

Mar. 1935

Vol. 25

Mar. 1938

Tech. Rep. of Tohoku Imp. Univ., 13, 1

1939

日本機械学会誌, 37, 203

昭 9. 3

同論文集, 1, 1

昭 10. 2

" 2, 9

昭 11. 11

" 9, 35, 3部

昭 18. 5

*On the Divergent and Convergent  
Flows of a Viscous Fluid, Compa-  
red with Those of a Perfect Fluid* Tech. Rep. of  
Tohoku Imp.  
Univ., 11, 4

1935

日本機械学会誌, 37, 207

昭 9. 7

*Über den Einfluss der Bohrungen  
auf die Druckanzeige*Ingenieur-Archiv.  
Bd. 7, 1 Ht. 1

Feb., 1936

	Tech. Rep. of Tohoku Imp. Univ., 12, 2	1937
	日本機械学会論文集, 2, 9	昭 11. 11
<i>Zur theoretischen und experimentellen Behandlung des Wirbelzentrums im plötzlich erweiterten Kanal</i>	Tech. Rep. of Tohoku Imp. Univ., 13, 1	1939
	日本航空学会誌, 3, 20	昭 11. 12
<i>Investigations of Vortex and Energy Losses in Diverging Flow of Water</i>	Tech. Rep. of Tohoku Imp. Univ., 13, 1	1939
	日本機械学会論文集, 5, 18	昭 14. 2
<i>Theory of the Westco-type Rotary Pump</i>	Tech. Rep. of Tohoku Imp. Univ., 13, 1	1939
	日本機械学会論文集, 5, 18	昭 14. 2
粘性ポンプの理論	日本機械学会論文集, 9, 37	昭 18. 11
高効率高性能摩擦ポンプ (1~5報)	日本機械学会論文集, 10, 40 13, 43	昭 19. 8, 11 昭 22. 1
粘力式 (摩擦式) 流体機械とその一般理論	日本機械学会論文集, 14, 47	昭 23
歯車ポンプの理論	日本機械学会論文集, 17, 56	昭 26
教授 高橋 安人		
自動制御	科学技術社	昭 24. 9
コントロールエンジニア第1集	誠文堂新光社	昭 26. 6
熱交換の自動制御	日本機械学会誌, 54, 393	昭 26. 10
教授 竹中 規雄		
切削仕上げ面の粗さに関する研究	生研報告, 1, 6	昭 26. 3
切削加工面のあらさ	日本機械学会誌, 54, 389	昭 26. 6
切削温度と刃物の寿命に関する研究	日本機械学会論文集, 17, 63	昭 26
光線反射法による粗さ表示法について (津上駿吉と共著)	精密機械 (精機学会誌) 17, 10	昭 26. 10
<i>Studies on the Surface Roughness of Metals finished by Cutting</i>	J. S. R., 2, 2	1951
研削作用に関する研究 (第1報: といしの目立効果について, 笹谷重康と共著)	日本機械学会論文集 18, 74	昭 27
教授 小川 正義		
アルミニウムの切削加工	生産研究, 2, 4	昭 25. 4
精密ねじに関する研究	生研報告, 2, 1	昭 26. 4
液体ホーミング	生産研究, 3, 8	昭 26. 8

著書名又は論文題目	発行所又は発表誌及び巻号	発行又は発表年月
教授 鈴木 弘		
逆張力引抜加工に関する研究	生研報告, 1, 3	昭 25. 12
助教授 橋 藤 雄		
鋼板放熱器の性能試験	衛生工業協会誌, 23, 8	昭 24
接触面の熱抵抗に関する研究	日本機学会誌, 55, 397	昭 27. 2
助教授 平 尾 収		
内燃機関の放熱量について	日本機械学会論文集, 15, 50	昭 24
自動車のおおきさと燃費	自動車技術会論文集, 1	昭 24
自動車の燃費と加速性について	自動車技術会論文集, 2	昭 26
助教授 水 町 長 生		
送風機冷却の研究	航研報告, 19, 262; 20, 278	昭 18. 7, 昭19
発動機用冷却器の装備法に関する研究	" 20, 279 20, 299,	昭 19
給気冷却器の装備性能	" 22, 301	昭 19. 7
ガスタービンの運転の安定性について	日本機械学会論文集 16, 54	昭 25
助教授 互 理 厚		
弁の跳りについて(共著)	航研報告, 300	昭 19. 7
摩擦吸振器について(共著)	" 314, 315, 316	昭 19. 11
精紡機スピンドルの高速化に関する諸問題	日本機械学会誌, 54, 389	昭 26. 6
<i>On the Motion of Rotating shafts</i>	Rep. of Inst. of Ind. Sci. 2, 4	Mar., 1952
最近の工場における振動問題	日本機械学会 機械力学部門編 「機械振動とその対策」	昭 27. 5
助教授 桑 井 源 禎		
粉粒供給器の特性について	化学機械, 13, 6	昭 24. 12
ジェット式粉体供給装置に関する研究	科研報告, 26, 8~9	昭 25. 9
ドラバる型遠心分離機の性能に関する理論的考察	化学機械, 14, 3	昭 25
テーブル・フィーダの供給機構と特性	" 16, 9	昭 27. 9
化学機械の型式選定	共立出版社	昭 27

助教授 田 宮 真			
船の沈没に要する時間について	造船協会雑纂		昭 21.7
軍艦構造の設計 ( <i>W. Hougaard</i> の原著を宮本勇と共訳)	コロナ社		昭 19.3
<i>The Form Effect on the Frictional Resistance of Ship</i>	Abstract Notes and data concerning the Subjects at the 6th Intern. Conf. Ship Tank Superintendents		1951
助教授 松 永 正 久			
時計のゼンマイに関する研究	日本學術振興会 発行「時計生産 技術の研究」		昭 26
電子廻折装置の分解能の向上 について	電子顕微鏡総会研究委 員会資料58~A~13		昭 26.12
電子顕微鏡及び電子廻折装置に よるラッピングの研究	" 58~C~6		昭 26.12
助教授 大 島 康 次 郎			
高速度カメラにおさまった エスケープメント	時計学会誌		昭 24.9
天府時計の脱進機誤差について	精機学会誌, 15, 10		昭 24.10
自動制御の最適条件について	精機学会誌, 16, 3		昭 25.3
テンブ時計の等時性に関する実験	時計学会誌		昭 26.3
助教授 植 村 恒 義			
水滴分裂の瞬間写真	応用物理, 16,		昭 22
衝撃に対する液体の性質に関する 研究	応用物理, 18, 2		昭 24
高速度写真とその工業界への応用	生産研究, 1, 2		昭 24.11
写真機用シャッター	生産研究, 2, 5		昭 25.5
超高速度カメラ用大型回転円盤の 空気摩擦抵抗について	理工研報告, 4, 11		昭 25
高速回転円盤の破壊について	機械の研究, 3, 6		昭 26
最近の高速度写真の技術	機械の研究, 4, 1		昭 27
助教授 千々岩 健 児			
鋳型の乾燥について(第1, 2報)	鋳物	昭 24.11,	昭 26.6
中性の高周波乾燥に関する研究	鋳物		昭 26.4
鋳造の相似則	鋳物		昭 26.8
助教授 石 原 智 男			
任意翼型よりなる無限翼列の 一近似解法	日本機械学会論文集, 14, 47		昭 23

- 流体変速機の特性について 自動車技術会論文集, 2; 日本機械学会誌, 54, 395 昭 26. 12
- Supplemented Formulas for Rectangular Weirs without End-Contractions* N.C.T.A.M-Proc. 1951
- 軸流ポンプの特性について 日本機械学会論文集, 18. 66 昭 27

## 3) 第3部

教授 星 合 正 治

- 熱電子管を利用せる直流用振動接触型自働電圧調整器について 電学誌, 445 大 14
- 火花の遅れ 電気評論, 16~17, 17回連載 昭 3. 1~昭 4. 6
- 電気工学原論(3巻)(福田節雄と共著) コロナ社 昭 5. 4
- 通信線路保安用放電装置の実験的研究 信話学誌, 94 昭 6. 1
- 強電流工学と電子装置 電気の友, 783~794, 12回連載 昭8. 7~昭9. 6
- 電気工学汎論(3巻) オーム社 昭 9. 10
- 電子とその作用(本多侃士と共著) " 昭 11. 4
- 気体中の放電(本多侃士と共著) " 昭 11. 8
- 真空工学 " 昭 11. 9
- 電子工学概論 共立社 昭 11. 10
- 三極放電管について オーム社, 20~23, 44回連載 昭8. 5~昭11. 12
- 電子管(3巻) オーム社 昭 12. 3
- 電子管の各種応用 共立社 昭 12. 5
- 波長0. 1耗程度に及ぶ極超高周波電気振動の発生 信学誌, 207 昭 15. 6
- 軽合金の抵抗溶接について 航研報告, 16. 7 昭 16. 5
- 真空管の発達(最近のラジオ真空管の第1章) 春陽堂 昭 23. 2

教授 藤 高 周 平

- 直流高電圧の発生 電学誌, 56, 574 昭 11. 5
- ブラウン管による高速度過渡現象の撮影 電学誌, 60, 625 昭 15. 8

著書名又は論文題目	発行所又は発表誌及び巻号	発行又は発表年月
静電発電機による直流高電圧の発生	電学誌, 61, 633	昭 16. 4
雷害対策の研究	電気日本, 36, 7	昭 24. 7
高速度ブラウン管オシログラフ	電気学会東京支部 専門講習会予稿	昭 24. 11
閃絡点標定器の試験	電気協同研究, 6, 3	昭 25. 8
ブラウン管による雷実測	学振報告, 雷の研究	昭 25. 10
瞬時過渡現象監視用ブラウン管オシログラフ	電気学会連大予稿, C. 6. 5	昭 25. 4
サージ測定用遅延回路	" "	C. 6. 6 昭 25. 4
電力用変圧器の損失角試験	電学誌, 70, 6	昭 25. 6
送電線故障点指示装置	電力気象連絡会彙報, 10	昭 26. 3
教授 高 木 昇		
水晶発振器及び共振器 (翻訳 ビグラー著)	コロナ社	昭 10. 9
電気通信 (阪本捷房と共著)		
ロッシェル塩振動子の研究	信学誌, 219, 220, 231, 237~240	昭16. 6~昭18. 3
ラジオ工学教科書第1部, 2, 第2部, 1,	ラジオ教育研究所	昭 23. 6
水晶濾波器の研究 (狭帯域 濾波器) (尾上守夫と共著)	生研報告, 1, 1.	昭 25. 5
教授 森 脇 義 雄		
最新テレビジョン工学第10編 (B) 受像機試験法	誠文堂新光社	昭 18. 10
過渡現象計算法	昭晃堂	昭 25. 3
通信工学を理解するための数学 第2編 立体回路	電気通信学会	昭 27. 1
グリッド螺旋振動に関する実験	信学誌, 187	昭 13. 10
高周波増巾回路の研究 (I~5)	日本電気研究季報, 1, 1~3; 2, 1~2	昭16. 7~昭17. 4
複合電磁ラップ (小林正 治・久保和雄と共著)	信学誌, 229 (研究抄報)	昭 17. 4
多段増巾回路の過渡現象 表面波線路の諸特性 (星 合正治・猪瀬博と共著)	信学誌, 28, 6, 第3回 電気三学会連大予10. 10	昭 19. 6 昭 26. 5
分布結合回路の帯域濾波 特性 (猪瀬博と共著)	信学誌, 34, 8	昭 26. 8
表面波線路の諸特性 (II) (星合正治・猪瀬博と共著)	電気三学会東京支部 連大予稿, 10, 31	昭 26. 11



教 授 沢 井 善 三 郎

- 軽金属電気抵抗溶接 溶接学会誌, 9, 5, 8, 11 昭 14. 5, 8, 11  
 軽合金の抵抗溶接について 航研報告, 16, 7冊210 昭 16. 5  
 抵抗溶接の溶接機構と溶接条件の選定 生研報告, 1, 7 昭 26. 3  
 電動機 の速度制御 電気学会東京支部 専門講習会予稿 昭 26. 11

助教授 斎 藤 成 文

- 高周波加熱(斎藤編) コロナ社 昭 24. 11  
 電気工学基礎実験法(分担) 昇竜堂 昭 24. 11  
 電熱工学便覧(分担) 電気書院 昭 25. 11  
 立体回路(上巻)(分担) コロナ社 昭 26. 1  
 立体回路(下巻)(分担) コロナ社 昭 26. 1  
 続超短波測定 の進歩(分担) コロナ社 昭 27. 2  
 続最近の高周波応用(分担) コロナ社 昭 27. 2  
 導波管に関する二三の実験結果(杉下と共著) 電学誌, 68, 3 昭 23. 3  
 導波管の等価インピーダンス測定(村田, 渡辺と共著) 電学誌, 69, 724 昭 24. 2  
 高周波加熱による成型加工(中村と共著) 電気日本, 36, 5 昭 24. 5  
 高周波誘電加熱におけるグリッド型電極について(中村, 滋田, 須田と共著) 電学誌, 69, 733 昭 24. 11  
 4000Mcにおける誘電体特性の測定に関する研究(星金正治と共著) 通研基礎部成果報告, 70 昭 26. 12

助教授 安 達 芳 夫

- 相異なる切速度を有する二種以上の電子群による一次元空間電荷問題について(星金正治と共著) 電気三学会連合大会 昭 24. 4  
 酸化物陰極真空管の接触電位差について: 特に陽極(又は格子)材料とその温度の及ぼす影響(星金正治と共著) 電気三学会連合大会 昭 26. 11  
 受信真空管の寿命 生産研究, 3, 7 昭 26. 7

助教授 丹 羽 登

- 鉄鋼要覧(超音波探傷法の項分担) 丸 善  
 水晶遅延子の応用(高木昇と共著) 電気三学会連合大会 昭 22. 11  
 ロッシェル塩振動子の周波数温度係数(高木昇と共著) 昭 24. 4

著書名又は論文題目 発行所又は発表誌及び巻号 発行又は発表年月

超音波探傷器 (高木昇と共著)	電学誌, 69, 731	昭 24. 9
	電気三学会連合大会	昭 24. 10
超音波探傷器における周波数の選定 (高木昇と共著)	電気三学会連合大会	昭 25. 4
超音波探傷法による各種鋼材の検査	"	昭 26. 5
助教授 野 村 民 也		
Pierce 回路を応用せる微小容量変化検出回路 (星合正治と共著)	信学誌, 33, 1	昭 25. 1
微小容量変化の検出	生産研究, 2, 9	昭 25. 9
電子管式微分解析機	電学誌, 71, 753	昭 26. 6
安定化電源	生産研究, 3, 4	昭 26. 4
定電圧整流装置	" 3, 12	昭 26. 12

4) 第 4 部

教授 友 田 宜 孝

発酵法によるグリセリンの製造	工化誌 24~32	大正10~昭4
<i>Production of Glycerine by Fermentation</i>	東大工学部紀要15, 6,	大13
糖類混合物の新分析法	工化誌 33	昭5
繊維素の発酵に関する研究	" 35~36	昭7~8
最新化学工業大系 (砂糖及び澱粉)	誠文堂新光社	昭 10. 10
最新化学機械学	共立出版社	昭 23. 3
解説工業化学	共立出版社	昭 16. 5
<i>Determinaton of Acetaldehyde</i>	J. Soc. Chem. Ind,	1929
<i>Determination of Alcohol in the presence of Acetaldehyde</i>	J. Soc. Chem. Ind,	1929
<i>Tagatose et Methyltagatocide</i>	Comptes rendus,	205, 1937

教授 岡 宗 次 郎

無機工業薬品	共立社	昭10・7
硫酸アンモニウムの吸湿性について	工化誌, 35	昭 7
ハロゲン化カリの透明結晶	" 36	昭 8
苦汗より純塩化カリの製造	塩技術研究, 1	昭 22

教授 高 橋 武 雄

海藻工業	産業図書	昭 16. 12
------	------	----------

著書名又は論文題目	発行所又は発表誌及び巻号	発行又は発表年月
糊 料	共立出版	昭17. 2
アセチレン	産業図書	昭27. 4
褐藻類の化学的成分の研究	東工試	昭8. 5
アルギン酸に関する研究 (Ⅲ～Ⅷ)	"	昭12. 8
褐藻類よりマンニット及び ヨードの製造研究	"	昭15. 12
魚肉蛋白の利用研究	工化試	昭16. 9
アセチレン系化合物の製造に 関する研究 (I～II)	有化合協	昭18. 12～20. 4
リグニンの利用研究	繊維学会	昭21. 6
高粘性アルギン酸に関する研究 (木本浩二と共著)	生研報告	昭26. 1
アルギン酸ソーダ糊の工業的応用	繊維学会	昭26. 8
教授 福田 義 民		
散炭及び木炭に関する 研究(第1～15報)	工化誌 31～32, 34～36	昭3～昭8
石英バネを使用せる熱天秤	工化誌, 33	昭5
炭素燃焼論	" 36	昭8
<i>Effect of Ash on Combustion</i>		
<i>Characteristics of Carbons</i>	Ind. Ing. Chem. 27,	1935
炭素の燃焼特性に対する添加物質の影響	工化誌 37,	昭9
炭質物の湿式附活 (第1, 2報)	" 40,	昭12
吸着塔に関する基礎的研究	化学機械年報, 7集,	昭24
吸着工学	" 5集,	昭16
<i>Fundamental Studies on the</i> <i>Absorption in bed</i>	J. Sci. Rev. 2,	1952
陰イオン交換操作に関する研究	工化誌, 54,	昭26
教授 永井 芳 男		
ハントレス・バイルシュタイン要典	白水社	昭19
ナウス・プラスチックの化学と技術	朝倉書店	昭25
ウィーランド・共鳴理論とその 有機化学への応用	技報堂	昭25

著書名又は論文題目	発行所又は発表誌及び巻号	発行又は発表年月
ベンズアンスロン系建築染料 の合成に関する研究	工化誌, 36~38, 40, Ber, 70	昭8~昭12
イソヴィオランスロン系建築 染料に関する研究	工化誌 45~47 有合化協, 2, 報31	
2,3-ジメトキシル・ベンズアル デヒドの合成	工化誌, 55,	昭27
アセナフテンに関する研究	" 55,	昭27
教授 菊池真一		
現像の理論と実際 (福島信之助・ 宮本五郎と共著)	アルス社	昭25. 3
写真と印刷	日本化学会	昭25. 5
写真化学	共立出版	昭27. 5
現像液の酸化還元電位の研究	工化誌 39, 51	昭11. 昭23
写真材料の超増感の研究	日本写真学会誌 10	昭20. 昭22
写真用添加剤の銀電位的研究	" 12, 4	昭25
電解還元の研究	" 14,	昭26
	工化誌, 54	
教授 江上一郎		
塩化マグネシウムを主体とする混合 塩の状態図及びその溶融状態におけ る電気伝導度について	軽金属	昭27. 2
助教授 石井義郎		
応用化学の世界	羽田書店	昭23. 4
有機化学	誠文堂新光社	昭26. 9
油脂水酸化の研究	工化誌 43, 44, 46, 53	
可塑剤の合成研究	高分子化学 9 工化誌 56	
助教授 山本寛		
イオン交換操作の研究	工化誌 54, 628~629 631~632, 55, 633	昭26. 8~昭27, 1
助教授 浅原照三		
化学通論	誠文堂新光社	昭26. 4
塩素化脂肪酸より潤滑油の合成	工化誌 43, 187	昭15. 3
高礬土質礦物に関する研究	大日本窯業協会雑誌 51, 381	昭18. 7

著書名又は論文題目	発行所又は発表誌及び巻号	発行又は発表年月
$\alpha$ -オレフィンに関する研究 (第1~5報)	工化誌 49, 192; 52, 50, 52 有合化協誌 8, 報17 9, 報60	昭21. 12, 24. 2 昭25. 4, 26. 7
脂肪酸の電解還元 (第1, 2報)	工化誌 52, 151	昭24. 6
半乾性油より乾性油の合成 (第1報)	日本油脂技術協会誌	昭25. 4
クロマトグラフによる脂肪酸の分離	3, 113 工化誌 54, 70	昭26. 1
軽金属の表面塗装に関する研究 (第1~4報)	金属表面技術 2, 2, 3号	昭26. 5
助教授 野 崎 弘		
アルミニウム電解に関する研究 (第1~3報)	工化誌, 51, 1	昭23
熔融塩電解に関する研究 (第1~5報)	電気化学, 16	昭23
助教授 加 藤 正 夫		
加工冶金学 (2巻)	コロナ社	昭25. 4, 5
鑄造用亜鉛合金に及ぼす地金純度の影響	日本金属学会第十分科会報	昭24. 4
アルミニウム合金の接触腐食とその防止法 (I)	軽金属, 2	昭27. 2
ダイ鑄物用亜鉛合金に関する研究	生研報告, 1, 9	昭26. 3
助教授 山 辺 武 郎		
ゼオライトの研究	工化誌, 50, 4~5 冊	昭22. 5
イオン交換平衡に関する研究	" 54, 8	昭26. 8
助教授 今 岡 稔		
無機化学	誠文堂新光社	
葉液注入法の研究	窯業協会誌, 60	昭26. 10
助教授 中 村 亦 夫		
澱粉酸糖化発酵残渣の研究	工化誌, 54, 1, 10	昭26. 1, 10
助教授 武 藤 義 一		
遠心分析法	生産研究 3, 4	昭26. 4
液状化合物による遠心分離分析法	学振19委, 2386	昭26. 11

助教授 松下幸雄

溶融鋼滓の電気化学的研究 鉄と鋼, 33 昭22. 1~3

製鋼反応に与る各成分の活量  
及び活量係数について 日本金属学会誌, 11 昭22. 11~12

製鋼反応の物理化学的研究 鉄と鋼, 34 昭23. 4~6

製鋼反応の総合研究(その1,2) " 34 昭23. 12

スラッグ構成成分のイオン格子  
エネルギーについて 日本金属学会誌, 13 昭24. 10溶融したスラッグの総合研究(その1, 2)  
鉄と鋼, 36 昭25. 1~3

スラッグの塩基度について " 36 昭25. 12

製鋼における鋼滓のイオンの  
挙動について " 37 昭26. 11

助教授 仁木栄次

複屈折を利用した硫化亜鉛蛍  
光体の研究(第1, 2報) 工化誌, 54, 4 昭26

助教授 久松敬弘

鉄の陽極酸化被膜 金属表面技術, 2 1, 15, 5/6, 15, 18 昭26

陽極溶解によるめつき厚さ測定 " 2 2, 25 昭26

亜鉛めつき附着量試験の検討 " 1 5/6, 25 昭25

技官 西川精一

不純アルミニウムの耐蝕性について(第1, 2報)  
日本金属学会誌, 13, 8 昭24

技官 藤森栄二

フルオレッセインの暗蛍光反応 日本化学雑誌, 71, 8~9 昭25

酸化型蛍光分子の明蛍光反応 " 71, 10 昭25

有機化合物の励起エネルギー移動 化学の領域, 4, 9 昭25

有機化合物の蛍光分析 有合化協誌, 9 昭26

還元型蛍光分子の明蛍光反応 日本化学雑誌, 72, 4 昭26

酸アミド及び蛋白質の蛍光反応 " 72, 5 昭26

## 5) 第5部

教授 渡辺要

建築計画原論(長倉謙介と共著) (初版) 昭9. 11

著書名又は論文題目	発行所又は発表誌及び巻号	発行又は発表年月
	常盤書房 (第7版以後絶版)	昭9. 11
建築計画の研究	森北出版	昭24. 5
建築計画原論 (I)	"	昭26. 6
建築材料学 (浜田と共著) (第11版)	丸善出版	昭27. 4
立体角投射カメラの考察と その応用	建築学会論文集 13~21	昭14, 4~昭16, 4
教授 福田 武雄		
鉄筋コンクリート理論	山海堂	昭9. 1
工業数学	"	昭9. 6
ラーメン	アルス	昭13. 5
構造力学	河出書房	昭17. 4
差分法	"	昭22. 3
木構造学	壮文社	昭25. 8
<i>Spannung und Formänderung des orthogonalen, homogenen Stab-</i> <i>Eckes ohne Ausrundung</i>	土木学会誌	昭4. 6
<i>Spannungen des durch reine Biegung belasteten Stab-Eckes mit</i> <i>ausgerundter innerer Ecke</i>	土木学会誌	昭4. 12
<i>Theorie und Anwendungen der Roste</i>	土木学会誌	昭6. 5. 10. 昭7. 6. 昭8. 7. 10
軸方向力を受ける鉄筋コンクリート部材の応力の分布に関する二、三の理論的問題について	土木学会誌, 19, 3	昭8. 3
振モーメントを受ける鉄筋コンクリート円形断面部材の解法について	土木学会誌, 19, 4	昭8. 4
小銃弾の衝撃によるセメントモルタルの破壊状況について	土木学会誌, 21, 6	昭10. 6
小銃弾の衝撃によるコンクリートの破壊状況について	土木学会誌, 21, 8	昭10. 8
小銃弾の衝撃によるセメントモルタル及びコンクリートの破壊状況に関する補遺	土木学会誌, 21, 10	昭10. 10
トラスの安定不安定の判別について	土木学会誌, 26, 10	昭15. 10
手持鑿岩機による横坑掘鑿について	生産工学	昭20. 4
アルミニウムの橋	生産研究, 2, 4	昭25. 4
橋梁高欄の設計について	土木学会誌, 35, 4	昭25. 4

## 地震と橋、特にその下部構造について

- 土木技術, 5, 6 昭25. 6
- プレートガーダー架換機に使用した高力アルミニウム  
合金部材の設計について 土木学会誌, 36, 5 昭26. 5
- 橋梁におけるアルミニウム合金の活用  
土木学会, 講習会パンフレット 昭26. 8
- 土木用語の制定について 土木学会誌, 36, 9 昭26. 9
- 教授 小野 薫
- 高等建築学第4巻 "複式汎論", 第5巻 "トラス",  
常盤書房 昭8. 3 ~ 昭9. 10
- 第22巻 "グンスホール" 骨組の力学 コロナ社 昭10. 9
- 四モーメント法, 不静定ラーメン汎論, 撓角法  
工学図書 昭14. 5
- 応用力学 コロナ社 昭23. 10
- 建築応用力学 共立出版社 昭24. 2
- 応用弾性学の基礎 コロナ社 昭24. 3
- 撓角法 建築雑誌 昭14. 9
- 不静定ラーメン汎論 " "
- ベクトル解析を応用せる不静定ラーメンの解法  
建築学会論文集 昭23. 3
- 教授 星野 昌一
- 防空と偽装 乾元社
- 建築意匠 資料社 昭24. 11
- 色度測定について (第1, 2報)  
建築学会大会論文集臨時増刊 昭9. 4, 昭10. 4
- 鉄筋コンクリート造アパートの火災実験報告  
建築雑誌 昭13. 4
- 建築偽装指針について " 昭16. 2
- 建築用軽金属の標準仕様 軽金属 昭26. 11
- N型金属住宅の試作 生産研究 3, 11 昭26. 11
- 軽金属組立家屋V型の試作 生産研究 4, 2 昭27. 2
- 建築とプラスチック 高分子 1, 1 昭27. 3
- 教授 坪井 善勝



著書名又は論文題目 発行所又は発表誌及び巻号 発行又は発表年月

弾性固定版に関する理論的研究 建築学会論文集 昭14. 4, 8, 11  
昭15. 4, 8  
T梁に関する理論的研究 " 昭16. 4, 昭17. 8  
曲面板基礎式の誘導 昭26. 8

*Rigid Frames and thin Plates on Lateral Forces*

Proc. Ist J.N.C.A.M. 1951

教授 星 埜 和

基礎の支持力論 コロナ社 昭23. 12  
土と杭と水 河出書房 昭16. 3  
土のような塑性材料の変形と破壊についての基本理論  
土木学会論文集 1 昭24. 3  
自動車の運動と道路の構造について 道路 11, 12 昭25. 11, 12

教授 丸 安 隆 和

測量学 (上, 下) コロナ社 昭25  
トラバース測量, 水準測量 オーム社 昭26  
測量に必要な数学 オーム社 昭26  
篩分け作業に関する実験的考察  
土木学会誌論文集 1 昭18. 9  
マグネシアコンクリートに関する研究  
土木学会誌 30, 4, 5 昭19. 5  
31, 1 昭21. 5  
地上写真測量とその応用 (第1, 2報)  
" 35, 5, 8 昭25. 5, 昭25. 8  
地上写真測量用乾板とその処理について  
" 35, 12 昭25. 12  
現場コンクリートの試験方法に関する研究  
" 36, 11 昭26. 11  
地上写真測量の図化方法と地籍測量への利用性について  
" 36, 12 昭26. 12  
新しい薬液注入による地盤の固結方法に関する研究  
土木学会論文集 12 昭27. 2

著書名又は論文題目	発行所又は発表誌及び巻号	発行又は発表年月
助教授 浜口隆一		
ヒューマンイズムの建築	雄鶏社	昭23
機能主義とヒューマンイズム	プラン 1	昭23
現代海外建築思潮の展望	建築学会研究報告 7	昭25. 8
インダストリアルデザイン	生産研究 2, 6	昭25. 6
助教授 勝田高司		
自然換気に関する実験的研究	生研報告 1, 2	昭25. 8
助教授 井口昌平		
分岐する開水路の中の流れ	生産研究 1, 3	昭24. 12
アメリカの多目的貯水池 T V A 研究	年報 1	昭26. 4
マスキングムの洪水追跡の方法の適用の検討	洪水対策論文集	昭27. 4
助教授 池辺陽		
立体最少限住居	新建築	昭25. 7
現代のデザイン	国際建築	昭26. 2
助教授 三木五三郎		
新しい東京地下鉄建設工事のための土質調査	生産研究 3, 6	昭26. 6
東京日比谷日活国際会館建設地の土質	生産研究 3, 10	昭26. 10
助教授 久保慶三郎		
プレストレストドコンクリートとクリープ	土木学会誌 35, 12	昭25. 12
セメントモルタルの塑性とクリープ	土木学会論文集 13	昭27. 3
昭和24年12月26日今市地震による土木施設の被害について	土木学会論文集 10	昭26. 12

## 2. 研究所関係規定

### A. 国立学校設置法抜萃

国立学校設置法 昭和24年5月31日公布 法律第150号

#### 第2章 国立大学

第4条 国立大学に、左表の通り、研究所を附置する。

大学の名称	研究所の名称	位置	目的
東京大学	生産技術研究所	千葉県	生産に関する技術的問題の科学的総合研究並びに研究成果の実用化試験

## B. 生産技術研究所内の諸規定

### 1) 生産技術研究所協議会内規

第1条 生産技術研究所協議会は、生産技術研究所の事業並びに運営の方針について学外の学識経験者から意見を求めることを目的とする

第2条 協議会は協議員若干名で組織する

第3条 協議員は、生産技術研究所長が委嘱する

第4条 協議員の任期は、2年とする

第5条 協議会に会長を置く

会長は協議員の互選によつて定める

第6条 会長は、生産技術研究所長の申出により協議会を招集し、その議長となる

会長に事故がある場合は、会長の指名した協議員がその職務を代行する

第7条 生産技術研究所長は、協議会に列席しなければならない

第8条 生産技術研究所長は、必要と認めた職員を協議会に列席させることができる

### 附 則

この内規は、昭和24年10月1日から実施する

### 2) 生産技術研究所商議会内規

第1条 生産技術研究所商議会は、総長の管理に属し、生産技術研究所の運営上必要な事項を審議する

第2条 商議会は、商議員若干名で組織する

商議員は、左に掲げる者に総長が委嘱する

1 生産技術研究所長、理工学研究所長及び工学部長

2 生産技術研究所の教授・助教授の中から5名

3 理工学研究所、工学部、理学部、農学部及び医学部の教授・助教授の中から各1名

4 生産技術研究所長が必要と認めた者

第3条 生産技術研究所長は、商議会を招集し、その議長となる

#### 附 則

この内規は、昭和24年12月19日から実施する

3) 理工学研究所・生産技術研究所連絡会議内規

第1条 理工学研究所・生産技術研究所は、その事業を行うにあたり、互に緊密な連絡をとり、事業の円滑な運営を目的として協同的に処理すべき問題について、連絡協議するため理工学研究所・生産技術研究所連絡会議（以下会議と称する）を設ける

第2条 会議は、委員及び幹事で組織する

委員は、議事を協議決定し、幹事は庶務・会計の事務を行う

第3条 委員は、左の通りとする

1 理工学研究所長

2 生産技術研究所長

3 理工学研究所所属の教授・助教授の中から選ばれた者、5名以内

4 生産技術研究所所属の教授・助教授の中から選ばれた者、5名以内

所長でない委員の任期は、2年とする

幹事は、理工学研究所事務長及び生産技術研究所事務長をこれに充てる

第4条 会議は、毎月1回常例的に開催する。但し必要があるときは、双方協議の上臨時に会議を開催することができる

第5条 会議の議長は、交互にいずれかの所長がこれに当る

第6条 会議が必要と認めた場合は、委員以外のものを参加させ、その意見を聞くことができる

#### 附 則

この内規は、昭和24年12月15日から実施する

4) 生産技術研究所運営関係委員会設置規定

第1条 生産技術研究所長は、所内の運営上の諸問題について必要ある場合は、その目的別に委員会を設けることができる

第2条 前条の委員会は、所長の諮問に答え、所内の運営の向上、合理化、処理方針等の審議を行うものとする

第3条 所長が必要と認めたときは、委員会の長に運営事務の一部を分掌させることができる

第4条 各委員会の目的、構成、任務等については、別に定める規定による

5) 東京大学生産技術研究所常務委員会に関する規定

第1条 東京大学生産技術研究所に常務委員会を置く

常務委員会は、評議員と常務委員とで組織し、次の事項を行う

- 1 所長の諮問に応ずること
- 2 教授総会から委託された事項を処理すること
- 3 常務に関する打合せ

第2条 所長は、常務委員会を招集し、その議長となる

第3条 常務委員は、研究部の各部2名とし、その部の教授・助教授の互選による

第4条 常務委員の任期は1年とし、補欠委員の任期は前任者の残任期間とする。引続き2期在任した常務委員は、任期満了後2年間は常務委員に選ばれることができない。但し、補欠委員としての1年の満たない期間は、在任期間とみなさない

第5条 第3条により選出された常務委員のうち、1名を部主任とし、その部を代表する

第6条 前条の部主任は、その部の常務を総括する

第7条 常務委員会における各部2名の常務委員は、全く同等の立場に立つものとする

第8条 常務委員会には、代理者の出席を認めない

但しその部所属の常務委員が2名共に出席できない場合は、その部の教授又は助教授の中から、1名を出席させなければならない

第9条 所長が必要と認めたときは、常務委員以外のものを常務委員会に列席させ、意見をきくことができる

附 則

この規定は、昭和26年4月1日から実施する

6) 東京大学生産技術研究所特別研究審議委員会規定抜萃

第2条 委員会は、所長の諮問に答え、次の事項を審議する

- 1 特別研究費の配分に関する事
- 2 特別研究費の予算要求資料の作成
- 3 特別研究費による事業の達成に関する事項
- 4 その他特別研究に関し、所長が必要と認めた事項

第3条 委員会は、委員10名で組織し、内1名を委員長とする。委員長は委員の互選による

第4条 委員は、研究部の各部2名とし、その部の教授・助教授の互選による（以下略す）

備考 特別研究費とは、各部に配分される研究費以外で、研究所の使命達成のため、特別に配付された研究費、又は生研内で特別に考慮された研究費等をいい、科学研究費・受託研究費を含まない

#### 7) 東京大学生産技術研究所工作委員会規定抜萃

第2条 委員会は、試作工場の業務運営を円滑にするため次の事項について審議する

- 1 試作工場の運営に関する重要事項の企画並びに立案
- 2 作業能率向上に関する事項
- 3 業務実施に関する連絡調整
- 4 その他必要な事項

第3条 委員会は、委員長の他に委員若干名をもつて組織する

第4条 委員長は本所教授の内から教授総会で選出する。委員は次の通りとする

- 1 研究部の各部ごとに、その部の教授・助教授の互選によるもの各1名
- 2 所長が必要と認め、教授総会の承認を得たもの若干名  
(以下略す)

#### 8) 東京大学生産技術研究所図書委員会規定抜萃

第2条 委員会は、所内図書室の運営について左の事項を行う

- 1 図書室運営に関する事務監督
- 2 図書運営に関する企画並びに立案
- 3 図書運営に関する連絡調整
- 4 購入図書の選択
- 5 その他必要と認めた事項

第3条 委員会は、委員長の外、委員10名をもつて組織する

第4条 委員長は、本所教授中より教授総会において選出された者、又委員は、研究部ごとに2名とし、その部の教授・助教授又はこれに準ずる者の互選によつた者が、これに当る

(以下略す)

9) 東京大学生産技術研究所写真委員会規定抜萃

第2条 委員会は、写真室の業務運営を円滑にするため、左の事項を行う

- 1 写真室の運営に関する企画並びに立案
- 2 毎月の業務に対する予定計画並びに実施報告書に対する検討
- 3 業務実施に関する連絡調整
- 4 材料の入手、使用並びに業務技術に関する助言
- 5 器材等整備に関する助言
- 6 その他必要と認めた事項

第3条 委員会は、委員5名で組織し、内1名を委員長、他の1名を副委員長とする。委員長及び副委員長は、委員の互選による

(以下略す)

10) 東京大学生産技術研究所受託規定

第1条 東京大学生産技術研究所（以下本所という）に対し、生産技術に関係がある学理的問題又は物品等の研究・試作・試験・検定・製作・調査等を委託しようとする者があるときは、本所で適当と認めたときにこれを受託する

第2条 前条の委託をしようとする者は、別紙様式(1)に定める申込書を提出しなければならない

受託を承諾したものに対しては、別紙様式(2)の受託承諾書を交付する

第3条 受託の承諾を得た者は、第5条に定めた料金を、指定の期間内に、本所に前納しなければならない。但し、特別の事由があるときは、前項の料金の分納又は後納を認めることがある

指定の期間内に前項の料金を納付しないときは、委託を取消したものとみなす

第4条 一旦納付した料金は、これを返還しない。但し、天災、その他やむを得ない事由によつて受託事項を遂行し得ないときは、その全部又は一部を委託者に還付することがある

第5条 第3条第1項の料金は、委託事項に要する経費を算定してその都度これを定める

第6条 本所が、受託事項実施中、特に多額の費用を要し、納付された料金に不足を生じると認めたときは、改めて委託者と協議することができる

第7条 下記の各号の場合においては、委託者の受ける損害に対し本所は、

その責を負わない

- 1 天災、その他やむを得ない事由によつて、受託事項を遂行し得ない場合
- 2 委託を受けた物品の試験・検定等の間に損害を生じた場合
- 3 委託者が、その責務を完全に履行せずと本所が認めたときに執つた処  
理に基く場合

第8条 受託事項が完了したときは、その経過並びに結果を委託者に報告する。但し、受託実施中において、受託者の希望によつて中間報告をすることができる

第9条 受託事項に関する成果を公表するときには、本所がこれを行う前項の公表が委託者の利益を害するおそれがあると認められるときは、2年以内、その公表を猶予することができる

第10条 委託者は、本所が必要と認めたときは、補助者を一定の期間中派遣することができる

前項の補助者の勤務に関しては、本所職員に準じて取扱うが、給料・手当・旅費等はこれを支弁しない

第11条 受託事項で、本所職員が発明したときにおける発明特許等に関する規定は、別にこれを定める

#### 附 則

本規定は昭和25年3月11日から施行する



東京大学生産技術研究所年次要覧

— 第1号 (1952年度) —

昭和28年3月1日現在 編 集

昭和28年3月25日 印 刷

昭和28年3月31日 発 行

発 行 所            東京大学生産技術研究所  
                         千葉市千葉局区彌生町1  
                         電 話 千 葉 3 6 6 ~ 3 7 0

印 刷 所            三美印刷株式会社  
                         東京都千代田区神田多町2ノ7